

1

2

3

4

5

6

キャラクター愛称：じゅうけんさん
24歳、むこどの、1858年（安政5年）生まれ、石川大庄屋養父
鈴木庄右衛門は石陽社幹部。石川郡自由党幹部、石川町長、福島県
議会議員、石川義塾4代塾主、石川実科高等女学校（現県立石川高
校）の創立に尽力。

石川自由民権顕彰碑が起点の…町あるき！

明治100年記念 石陽社記念碑



この石碑は、石川町の石尊山公園にある自由民権運動の記念碑です。石川町は自由民権運動の発祥の地であり、吉田光一らが、河野広中と石陽社を立ち上げて自由民権の活動を行いました。

石陽社には、河野広中が石川の区長に赴任してから200人ぐらいの賛同者がいました。その石陽社の活動を記念して建てられたのがこの石碑です。



石川自由民権100年 河野広中顕彰碑



これは、まちなか駐車場にある河野広中翁顕彰碑です。河野広中は石川区長時代に鈴木重謙屋敷を中心に活動し、政治結社である石陽社を設立。石川町の自由民権運動を進めました。

その後、衆議院議員総選挙に14回連続当選をし、衆議院議長・農商務大臣を務めました。最後の国会演説では選挙法改正案を提出し、男子普通選挙の実現に尽力した人物です。



石川自由民権 150周年記念碑



石川町には多くの歴史があります。その中でも特に有名なものがあります。それは鈴木重謙屋敷です。この場所は今では誰でも集まって、のびのびできる場所ですが、昔は自由民権運動の始まりとなった場所でした。そして、この度、石川自由民権運動が行われてから150年が経ちました。その150周年を記念して石碑が建てられました。詳しい情報はQRコードをチェック！



●まちなか自由民権史跡散策コース（所要時間の目安＝60分）

鈴木重謙屋敷(石川会所・主屋・門)→華蔵寺(鈴木家墓地)→旅館吉見屋跡(河野広中居住)→近津神社・小松寅吉の石造神馬、旧石川小学校跡→明治100年 石陽社記念碑(石尊山)→添田治兵衛・一二居宅跡→高源山長泉寺(演説会場)→自由民権100年河野広中顕彰碑(まちなか広場)→吉田光一居宅→小林和平作の狛犬→石川義塾→自由民権150周年記念碑(鈴木重謙屋敷)

◆自由民権とは◆

明治前期の1870～80年代にかけて、天賦人権思想をもとに、国民の諸権利を保障した憲法の制定と、主権を持つ国家の構築を目指し、全国的規模で展開された運動でした。そして憲法の制定及び国会の開設が実現し近代、日本の基礎を築いたのです。



◆石川の自由民権運動◆

- ◎明治7年(1874)河野広中石川会所の区長に赴任。
- ◎明治8年(1875)石川で「有志会議」を結成。会議憲法を制定。議長に河野広中を選任。
- ◎明治11年(1878)「有志会議」を「石陽社」に改称。石陽社社員約200名、社長に河野広中選任。石陽社各地の民権結社と盟約書を締結。石川で「第二嚶鳴社」を結成、社員約300名。
- ◎明治12年(1879)吉田光一、国会開設の奥羽遊説に出発。
- ◎明治14年(1881)自由党福島部石川組結成。
- ◎明治15年(1882)盛んに演説会を開催。福島・喜多方事件勃発、自由党員の一斉検挙。石川からは4名が国事犯で東京高等法院に送致。
- ◎明治23年(1890)第1回衆議院議員選挙。河野広中当選。国会開設。

石陽社顕彰会の SNS! こちらから

●石陽社顕彰会
石川自由民権物語 HP

石川自由民権 検索



●石川町 HP



●イシニクル
石川町歴史民俗資料館 HP

●サクライズ
石川町の観光 & 物産 HP



自由民権運動発祥の地・石川町

<アクセス>

- ・JR 水郡線磐城石川駅下車→駅より徒歩 10 分
- ・駅よりタクシー 2 分
- ・東北自動車道→須賀川 IC より 35 分



石川自由民権運動を学べる⇒鈴木重謙屋敷

<鈴木家利用案内>

- ・休館日：毎週火曜/火曜日が祝祭日の場合は翌日
- ・開館時間：10:00～18:00 (平日)
9:00～17:00 (土・日&祝祭日)



制作協力：学法石川高校 生徒有志

石川民権まっぷ

東北自由民権発祥の地
今こそ
自由民権
西の板垣退助・東の河野広中



鈴木重謙

河野広中

河野広鉢

近内ハナ

吉田光一

関根常吉



石陽社印

石陽社顕彰会



第二嚶鳴社印